

おおたわら 社協だより

2020
6月号

発行所 大田原市本町1-3-1
大田原市役所A別館1階
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 津久井 富雄
発行日 令和2年6月1日
印刷所 (株)近代工房

Ohtawara Shakyo Dayori

(第222号)

会えなくても、

思いやりの想いは近くに…



新型コロナウイルス感染症の影響で、大変きびしい時期ですが、いかがお過ごしでしょうか。

いつも、大田原の地域福祉を支えてくださって、ありがとうございます。

コロナに負けず、みんなでがんばってまいりましょう！



地域みなさんから寄せられた
たくさん手作りマスク



事務所を移転しました！

令和2年4月1日に、市社会福祉協議会の事務所を、大田原市福祉センターから、**大田原市役所A別館1F**へ移転いたしました。

目次

- | | | | |
|---------|----------------------------------|---------------------|------------------------------------|
| P1…………… | 事務所移転のお知らせ | P6…………… | 安心生活見守り事業新任主任紹介、
あすてらす、市社協カレンダー |
| P2…………… | 令和2年度事業計画、会員会費のお願い
事務所移転記事の訂正 | 裏面からボランティア情報紙「だいすき」 | |
| P3…………… | 寄付報告、令和2年度収支予算（概要） | P1…………… | 手作りマスクでコロナ対策 |
| P4…………… | 令和2年度福祉委員 | P2…………… | 情報支援スタッフ養成事業のお知らせ |
| P5…………… | 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画
小地域福祉活動計画 | | ヘルプカードについて |

令和2年度 大田原市社会福祉協議会 事業計画

3月12日開催の理事会、3月24日開催の評議員会で、令和2年度の事業計画及び予算が承認されました。

重点事業

地域支援の強化推進

- 第3次地域福祉活動計画の推進 ○小地域福祉活動計画の策定及び推進
- 生活困窮者自立支援事業の充実



事業実施体系

I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、生きがいのある地域づくり事業

1. 安心生活見守り事業
2. 生活支援体制整備事業（愛称：ささえ愛おたわら助け合い事業）
3. 第3次地域福祉活動計画の推進
4. 小地域福祉活動の活性化〔小地域福祉活動計画の策定（4地区）、地区社会福祉協議会活動支援事業、福祉委員活動事業、友愛訪問活動支援事業〕
5. 共同募金配分事業
6. ボランティア活動の振興〔ボランティアセンター推進事業、災害にも強い地域づくり推進事業〕
7. 福祉教育（ふくし共育）推進事業〔地域福祉啓発事業、広報充実事業、社会福祉士養成課程実習生受入事業〕
8. 大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業

II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1. 総合相談事業の実施〔心配ごと相談事業、福祉金庫貸付事業、生活福祉資金貸付事業〕
2. 生活困窮者自立支援事業
3. 日常生活自立支援事業（あすてらす）

III 在宅福祉サービス実施事業～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

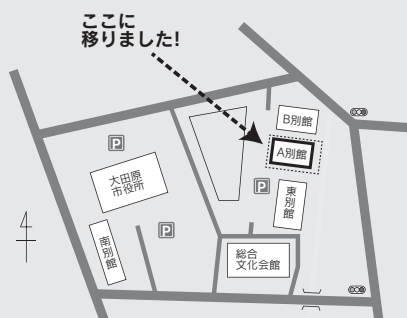
1. 介護保険サービス事業〔訪問介護事業〕
2. 障害福祉サービス事業
3. その他のサービス事業〔日常生活用具貸与事業、リフト付き自動車貸出事業、軽トラック貸出事業、福祉サービス適正化事業〕

IV 法人の基盤強化事業

1. 福祉のまちづくり市民参加運営事業〔理事会・評議員会の開催、会員加入の促進〕
2. 基金・寄付事業〔善意銀行運営事業、地域福祉基金造成事業〕
3. 栃木県共同募金会大田原市支会〔赤い羽根共同募金事業〕
4. 社会福祉法人連絡会の活動支援
5. その他

事務所移転のお知らせ(お詫び)

「おおたわら社協だより」前号に掲載した市社協本所の移転先の図に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。ご確認をお願いいたします。



会員加入のお願い

社会福祉協議会会員とは、大田原市社会福祉協議会の事業に賛同し、大田原市の地域福祉活動を財政面で支えてくださる方です。毎年皆様から寄せられた会費は、地域福祉活動の大切な財源となっています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため大変厳しい状況かと存じますがご協力をよろしくお願いいたします。

会費の使いみち

㊤ だんの ㊧ らしの ㊨ あわせのための活動に使います。

- 12地区社会福祉協議会の活動費（普通会費1口につき500円のうち250円を地区社会福祉協議会活動費へ）
- 福祉委員活動支援 172名
- 社協だより・ホームページ
- 中高生が考える福祉のまちづくり、災害ボランティア講座等の開催
- ※大田原市社会福祉協議会では、年間を通して会員を募集しています。

会員種類	会費の金額(1口)
普通会員 (自治会等を通して募集)	500円
特別会員 (事業所、店舗等)	1,000円
賛助会員 (福祉施設等)	5,000円

寄付報告

令和2年3月16日から5月15日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

- ◆大田原市社会福祉協議会寄付
 - ♥大田原生活学校 様
..... 20,000円
 - ♥匿名 50,000円
 - ♥匿名 2,000円
- ◆大田原市善意銀行寄付
 - ♥キヤノンメディカルシステムズ労働組合 様
キヤノン電子管デバイス労働組合 様
..... タオル100本
 - ♥(株)奈良スポーツ
代表取締役 奈良靖久 様
..... マスク1,000枚
..... 消毒剤10本

- ♥田代 幸子 様
..... 手作りマスク50枚
- ♥黒澤 豊 様
..... 加湿空気清浄機1台
- ♥大田原ロータリークラブ 様
..... マスク1,000枚

- ♥大田原中央ロータリークラブ 様
..... 手作りマスク470枚
- ♥藤田カツノ 様
..... 手作りマスク160枚



(株)奈良スポーツ 様



黒澤 豊 様



キヤノンメディカルシステムズ労働組合 様
キヤノン電子管デバイス労働組合 様



大田原ロータリークラブ 様



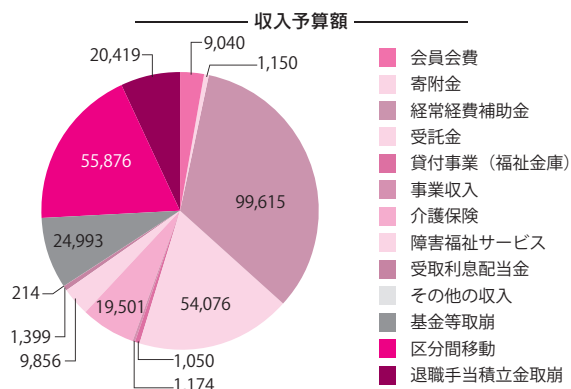
大田原中央ロータリークラブ様

令和2年度大田原市社会福祉協議会 収支予算概要

収入の部

単位：千円

科目	収入予算額
会員会費	9,040
寄附金	1,150
経常経費補助金	99,615
受託金	54,076
貸付事業（福祉金庫）	1,050
事業収入	1,174
介護保険	19,501
障害福祉サービス	9,856
受取利息配当金	1,399
その他の収入	214
基金等取崩	24,993
区分間移動	55,876
退職手当積立金取崩	20,419
収入総額	298,363



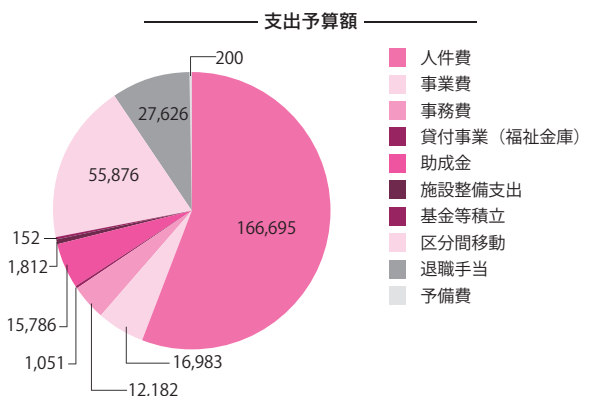
支出の部

単位：千円

科目	支出予算額
人件費	166,695
事業費	16,983
事務費	12,182
貸付事業（福祉金庫）	1,051
助成金	15,786
施設整備支出	1,812
基金等積立	152
区分間移動	55,876
退職手当積立金	27,626
予備費	200

支出総額

298,363



令和
2年度

地域の縁の下での力持ち

～福祉委員さんのご紹介～

任期：令和2年4月1日～
令和4年3月31日まで

福祉委員は、各自治会長から推薦をいただき、市社協会長が委嘱をしています。自治会長、民生委員等と協力しながら、地域の福祉活動に取り組んでいます。

見守り活動

・声かけ訪問、外からの見守り、災害時や悪天候時（台風、大雪など）の声かけ、安否確認等

地区社協活動

・食事サービスやふれあい広場等への協力等

自治会活動

・地域づくり活動、居場所活動等

大田原東部地区	
自治会名	福祉委員名
大久保町	鈴木 富子
寺 町	小林 千代
上 町	吉田 久美子
荒 町	渡辺 千代子
仲 町	吉成 和代
下 町	篠崎 洋子
大 手	本田 慶子
清水町	鈴木 和江
元 町	後藤 ヒロ子
七軒町	藤田 弘子
旭 町	新垣 稔
新屋敷	蜂巣 貞美
新 道	坂ノ上 君雄
川下刈切平林	中澤 あつ子
小 泉	遠藤 透
富士見ハイツ	秋山 星子
富士見	森本 多美子
富士山下	時庭 美加
若 草	益子 悦子
若 葉	矢吹 久美
大和久	佐藤 隆
富士見ニュータウン	藤田 桂太郎
新富ニュータウン	佐藤 芳昭
富士見中央	君島 身知子
川下刈切	櫻岡 明子
若草ニュータウン	松本 浩道

大田原西部地区	
自治会名	福祉委員名
浅 野	尾崎 道子
神明町	藤田 カツノ
西 原	阿美 好子
原 町	斎藤 哲夫
赤堀西	加藤 ハツイ
赤堀東	増田 道子
加治屋	池田 敏夫
実取団地	小山田 君子
雇用促進住宅	室井 元二

紫塚地区	
自治会名	福祉委員名
栄 町	加藤 増枝
深 川	平山 治子
成田町	榎岡 浩
沼の袋	木村 喜美江
紫 塚	渥美 文枝
経 塚	茂田 芳昭
紫塚ニュータウン	千葉 公枝

金田地区	
自治会名	福祉委員名
中田原	片岡 光臣
中田原	徳原 弘美
中田原	田村 謙一
河 原	小松 英昭
上深田	森谷 謙二
町 島	藤倉 勉
荒 井	相田 孝
岡	渡辺 利夫
今 泉	塚原 俊男
戸野内	人見 隆弘
富 池	印南 信夫
市野沢	渡辺 勉
練 貫	後藤 恵子
羽 田	小森 次夫
乙連沢	坂内 貞夫
小 滝	渡辺 修一
練貫ニュータウン	椎名 真一
小滝苑	日永 節子
明 宿	五十嵐 孝夫
荒屋敷	齋藤 博敏
北金丸	菊池 修一
南金丸	森本 武夫
南金丸南部	藤田 久子
上奥沢	熊田 菊枝
奥 沢	横山 徹紀
鹿 畑	福田 美江子
倉 骨	伊藤 綾子
赤瀬北大和久	青木 六郎

親園地区	
自治会名	福祉委員名
親園北区	小滝 小夜子
親園南区	小沼 儀市
実 取	相馬 亨
滝 沢	吉川 秋子
滝 岡	平野 朗子
花 園	増淵 直哉
宇田川	増淵 英雄
荻野目	木村 克巳
宇田川ニュータウン	津久井 三男
五本木	星川 悦男

野崎地区	
自治会名	福祉委員名
上石上	小野崎 淳
下石上	矢板 康徳
野 崎	高田 道子
野崎東町	原田 哲男
上薄葉	富田 早基
薄葉団地	相馬 キヨ子
薄葉第2団地	福嶋 示
中薄葉	印南 智子
平 沢	森嶋 和久
薄葉第3団地	大津 修二
野崎ニュータウン	谷口 直之

佐久山地区	
自治会名	福祉委員名
岩井町	尾引 博美
桜 町	松本 雄一
上 町	森下 親雄
仲 町	阿部 好一郎
下 町	齋藤 光市
荒 町	菊地 孝行
新 町	星野 小夜子
松 原	滝田 法幸
大 沢	森 拓夫
平 山	宮本 正行
佐久山南部	高久 昭雄
藤 沢	金沢 多加志
琵琶池	高瀬 裕二
大 神	花塚 光明
大神南部	石崎 節子
福 原	佐藤 洋一
福原南部	白井 慶二

湯津上地区	
自治会名	福祉委員名
狭 原	阿久津 清久
小船渡	花塚 昇
湯津上（上）	竹熊 俊浩
湯津上（下）	徳原 孝次
佐良土（二輪～鎮内）	飯塚 恵子
佐良土（仲宿～田宿）	小倉 アイ子
佐良土西	塩崎 幸子
蛭 畑	秋本 美重子
蛭 田	蜂巣 亜樹
品 川	深澤 和三
新 宿	伊藤 洋子
片府田	阿久津 芳子
中の原	小高 隆志

黒羽地区	
自治会名	福祉委員名
黒羽田町	伊藤 三男
前田1区	大森 房江
前田2区	増田 玉枝
前田3区	土金 一枝
堀之内	高梨 友子
北 区	鈴木 司
南区東	益子 恵美子
南区西	和知 孝子
八 塩	和知 フサ子
北 滝	佐藤 芳子
片 田	渡邊 政代
亀 久	園部 智子
矢 倉	福島 澄子

川西地区	
自治会名	福祉委員名
築 地	熊田 加代子
奥 沢	三田 眞佐子
上 町	福田 佐知子
下町1区	鈴木 育子
下町2区	米澤 くに子
大豆田	高尾 朗
余 瀬	津田 友子
蜂 巣	米澤 悦子
篠 原	小林 和子
松木沢	朝野 直子
松木沢サイプレス	松本 ヨシ子
寒井南部	蓮實 恵子
寒井本郷	矢野目 カネ
寒井北部	深澤 節子
寒井西部	池田 潤

両郷地区	
自治会名	福祉委員名
中野内上	大森 知子
中野内下	菊池 奈津子
河原上	大森 久子
河原下	井上 眞弓
両 郷	平井 久子
寺 宿	大森 いつみ
木佐美	益子 美代子
大久保	福住 礼子
久野又	岡 加代子
大輪上	井上 洋子
大輪下	中村 美智子
川 田	益子 優子

須賀川地区	
自治会名	福祉委員名
須佐木上	菊池 文子
須佐木中	大森 弘
須佐木下	長山 芳子
須賀川上	吉成 明美
須賀川中	菊池 尚美
須賀川下	鈴木 明美
雲岩寺	川嶋 節子
露久保	鈴木 イツ子
川 上	藤田 友子
南方1区	森下 朱美
南方2区	鈴木 洋子

（敬称略）



みんなでめざそう!

おたがいを おもいやり たのしく わら っ て くら せる まち 大田原

第3次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画

「大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」は市民のみなさんと大田原市と市社協が一緒に作った計画です。昨年度から、6つの基本目標と21の施策で地域福祉を推進しています。

みんなで作った計画を、みんなで一緒に進めましょう!!

基本目標3 みんなの寄りどころがあるまち

地域での助け合い・支え合いの仕組みをつくるために、多くの人が気軽に集まり、交流することができる機会や場の提供に努めます。また既存の施設等を有効に活用した地域づくり、まちづくりを進めます。

つまり

- ☆ 空き家や空き地を地域で活用しましょう
- ☆ いろいろな世代の方々が一緒に集まれる居場所・通いの場をつくりましょう

市民がすること

- ・ お互いにお茶のみに行けるような居場所をつくりましょう。
- ・ お互いに誘い合って、ほほえみセンターを有効に利用しましょう。
- ・ 空き家を活用したい方へ提供しましょう。

施設・団体がすること

- ・ 自治公民館を活用しましょう。
- ・ 施設で空いている場所があれば、場所を活用できるよう提供しましょう。
- ・ 既存の施設を活用する事業を考えましょう。

市社協がすること

- ・ 利用者が主体的にかかわれる居場所づくりを支援します。
- ・ ボランティア活動への支援を行います。
- ・ 地域支え合いマップづくりで地域の課題を発見したり空き家や空き地の把握をしたりするなど地域資源の把握に努めます。

市がすること

- ・ 公共施設の空きスペースの有効活用を図るなど市民活動の拠点を整備します。
- ・ 地域交流の場について、支援を行うと共に情報提供に努めます。



**「紫塚」「親園」「野崎」「黒羽」「須賀川」
5地区の計画が出来上がりました!**

平成30年度より、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを推進するため、『小地域福祉活動計画』の策定が進められています。

昨年度は、「紫塚」「親園」「野崎」「黒羽」「須賀川」の5地区で計画を策定し、それぞれの目指す地域の実現のため、地域の方が協力し合い、様々な取り組みが進められています。

今年度は、「大田原西部」「金田」「川西」「両郷」の4地区で策定する予定です。

**未来に向けて、
地域のための計画
地域のみならず、
未来の世代へ**

市社協の主な行事予定・心配ごと相談日

日	月	火	水	木	金	土
	6/1	2	3	4	5	6
			湯 心配ごと相談 13時～16時		大 心配ごと相談 9時～12時	
7	8	9	10	11	12	13
		金田地区協議体 19時～20時30分			大 心配ごと相談 9時～12時	
14	15	16	17	18	19	20
	第1回評議員会 10時～12時	須賀川地区協議体 18時30分～19時30分		黒 心配ごと相談 9時～12時	大 心配ごと相談 9時～12時	
21	22	23	24	25	26	27
					大 心配ごと相談 9時～12時 おやまだい おひさまカフェ 10時～15時	
28	29	30	7/1	2	3	4
			湯 心配ごと相談 13時～16時	紫塚地区見守り 隊会食会 11時～13時	大 心配ごと相談 9時～12時	
5	6	7	8	9	10	11
		金田地区協議体 19時～20時30分	両郷地区居場所 開設 13時30分～15時30分		大 心配ごと相談 9時～12時 東部地区見守り 隊推進会議・研 修会 13時30分～15時30分	
12	13	14	15	16	17	18
				黒 心配ごと相談 13時～16時	大 心配ごと相談 9時～12時 紫塚地区協議体 19時～20時30分	
19	20	21	22	23	24	25
				海の日	スポーツの日 おやまだい おひさまカフェ 10時～15時	
26	27	28	29	30	31	8/1
		金田地区救急救 命講習会 19時～20時30分		野崎地区チーム隊 長会議&協議体 18時30分～20時30分	大 心配ごと相談 9時～12時	
2	3	4	5	6	7	8
市防災訓練 8時～12時			湯 心配ごと相談 13時～16時		大 心配ごと相談 9時～12時	

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更される場合があります。事前にお問合せください。

★心配ごと相談

※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

地 区	会 場	連絡先
大 大田原	市役所A別館	23-1130
湯 湯津上	佐良土多目的交流センター	98-3715
黒 黒 羽	市社協黒羽支所	54-1849

お知らせ

- ◎大田原地区の心配ごと相談の場所が、「大田原市福祉センター」から「市役所A別館」に移動しました。
- ◎黒羽地区の相談は、月1回(第3木曜日)になりました。

★ボランティア相談

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。

- 月～金曜日 午前9時～午後5時(祝祭日、年末年始除く)
- 場所：市社協本所

※人権相談・行政相談については、市広報誌・「大田原市ホームページ」(<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>)をご覧ください。

新任地区担当主任紹介



ちかその思いやり隊
主任 國井 尚子

親園地区の主任となりました。経験のない仕事で緊張しております。皆様のご協力をいただき、さらに「ふだんのくらしのしあわせ」の充実をめざし取り組みでまいります。よろしく願いいたします。



黒羽見守り助け合い隊
主任 矢澤 秀夫

黒羽地区見守り隊の主任となりました。皆様、住み慣れた地域で自分らしく、生きがいをもって生活していくことができますよう、ご協力をいただきながら尽力していきたいと思っております。よろしく願いいたします。



両郷地区見守り隊
主任 弓座 ちひろ

両郷地区見守り隊の主任となりました。地域の皆様のご協力をいただきながら安全安心な地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

情報支援スタッフ養成事業のお知らせ

2022年の第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」・第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けて、情報支援スタッフ養成事業を行います。あなたも情報支援スタッフとしてとちぎ国体で活躍してみませんか？

「情報支援スタッフ」って??

聴覚障害のある選手・役員・観客に手話や筆談・要約筆記でコミュニケーションを支援するスタッフをいいます。

情報支援スタッフになれる人は？

- ・この大会を機に、聴覚障害のある方とのかかわりをもちたい方
- ・手話サークルや手話奉仕員、要約筆記者養成講座で学んだ経験のある方 など

情報支援スタッフが活躍できる場所

- ・競技会場の観覧席
- ・駅、受付の案内所
- ・交流広場 など



とちぎ国体までのスケジュール

- 2020年10月～ スタッフ募集・登録
- 2021年～ スタッフ養成講座開催

問合せ先

(福) 栃木県社会福祉協議会 とちぎ視聴覚障害者情報センター
〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ
TEL/FAX 028-627-6889 メール jouhoushien2022@tochigikenshakyo.jp

ボランティア活動保険加入について

令和2年度分のボランティア活動保険加入受付を行っています。

ボランティア活動保険は、活動中の様々な事故による加入者本人のケガや、損害賠償責任を補償します。活動前には必ずボランティア活動保険への加入を行ってください。

ボランティア活動保険にご加入いただく方には、市社会福祉協議会へのボランティア登録をお願いしています。まずは市社会福祉協議会までご相談ください。



問合せ先
大田原市社会福祉協議会
地域福祉係

住所：本町1-3-1
市役所A別館1階
電話：0287-23-1130
FAX：0287-23-1138

ヘルプマークとヘルプカード

♥ヘルプマーク♥

外見ではわかりにくい障がいがある方や難病の方、妊娠初期の方など、周囲の方に援助や配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

♥ヘルプカード♥

援助してほしい内容などを記入し、提示することで、周囲の方に援助してほしいことを伝えることができます。障がいのある方以外、持病のある方もご活用ください。



バックにつけられます！

問合せ先

市役所 福祉課 障害福祉係
住所：本町1-4-1
本庁舎3階
電話：0287-23-8921
FAX：0287-23-1389

ボランティア
情報紙

手作りマスクに心を込めて

ボランティア活動
紹介コーナー

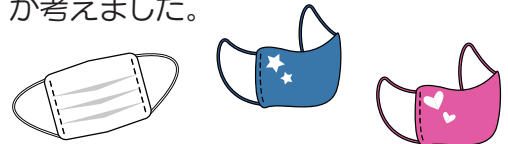
新型コロナウイルスの感染拡大によりマスクの入手が困難な時期に、大田原中央ロータリークラブ様の支援を受け、大田原市ボランティア連絡協議会黒羽支部の皆さんが、「今私たちにできることをやっこう！」とマスク作りに取り組みました。

完成したマスクは、市社協を通じて新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困窮している方や、見守りの利用者さんに配付しました。マスクを受け取った方からは、「とても助かります」「ありがとうございます」と温かい言葉が届きました。



♡今できることをやっこう！

4月中旬に市社協黒羽支所で、マスク作りの打ち合わせを行い、みんなで知恵を出し合っでどんなマスクにするか考えました。



♡みんなで協力して

マスク作りでは3密を避けるため、工程ごとに場所を別にして作業を行いました。右の写真は生地を裁断している様子です。マスク1枚に必要な大きさで裁断し、次の工程につなぎます。



♡想いを込めて

裁断した生地をミシンで縫う工程です。メンバーさんは「裁縫は好きなので全然苦にならない」と話していました。使う人が元気に毎日を過ごせるといいな、みんなでコロナに負けないように頑張ろうという思いが伝わりました。



ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。

大田原市社会福祉協議会は、みんなのふだんのくらしのしあわせを応援しています！

【本所】

本町1-3-1 市役所A別館1F

☎ 23-1130

☎ 24-0294

FAX 23-1138



あすてらす
おおたわら
☎ 23-7375

【湯津上支所】

佐良土 853

佐良土多目的交流センター内

☎ 98-3715

FAX 98-8011



【黒羽支所】

黒羽田町 848

☎ 54-1849

FAX 54-2745

大田原市
社会福祉協議会
介護事業所